

# 「根室市観光のまちづくり基本方針」主要プログラム

平成22年3月

## 「根室市観光のまちづくり基本方針」主要プログラム

### < 概要 >

「根室市観光のまちづくり基本方針」は、「第8期根室市総合計画」を基本として、現在の観光形態・状況などをふまえ、当市の観光振興が進むべき基本的な方向性を示すものとして策定したものであり、今後、観光客の動向やニーズの変化、国道の方針など観光を取り巻く情勢の変化に柔軟に対応することとしております。

「根室市観光のまちづくり基本方針」主要プログラムについては、「根室市観光のまちづくり基本方針」の実現に向けて、その方向性、現在の状況などをふまえ、取り組むべき具体的な施策を示したものであり、概ね3年間において、行政・観光協会・各種関係団体・民間などと連携を図り、重点的に推進するものであります。

### < 「根室市観光のまちづくり基本方針」主要プログラム >

#### (1) 地域資源を活かした観光地づくり

プログラム名		事業内容	事業実施主体	備考
1	味覚観光都市ねむろの推進	根室ブランドとして地場産品の普及拡大を進め「味覚観光都市ねむろ」の推進を図るため、産業（農業・水産業・商業）の連携を図り、情報発信や販売促進など根室ブランドをPRする。	市・観光協会・民間	
2	自然環境の活用と保全	地域のもつ貴重な自然環境を観光資源として安定的な活用を図るため、資源としての価値を損なうことがないよう環境保全の取り組みを進め、活用と保全の両立を図る。	市・観光協会・民間	
3	味覚イベントによるプロモーション	地域の持つ豊かな食を観光資源としてPRする味覚イベントの開催と支援、誘致活動を進める。	市・観光協会・民間	
4	自然体験イベントによるプロモーション	地域の持つ貴重な自然環境を観光資源としてPRする自然体験イベントの開催、支援。	市・観光協会・民間	

プログラム名		事業内容	事業実施主体	備考
5	バードウォッチング環境の整備	既に国内外より多くのバードウォッチングを目的とした旅行者が根室地域を訪れ増加傾向にあることから、日本有数の観察地として、その魅力を発揮するため、観察しやすい環境の整備と支援、促進を図る。	市・観光協会・民間	

(2) 広域連携による観光地づくり

プログラム名		事業内容	事業実施主体	備考
1	広域観光ルート形成	9月に実施される根室管内や近隣地域のイベントを連携させたスタンプラリーを実施し、根室管内への観光客の誘引を図り、管内住民の往来促進を図る。	根室観光連盟	
		花咲線沿線自治体との連携を図り、共通の観光素材や各自治体独自の素材を活用・連動した広域観光ルートの形成に取り組む。	市・観光協会	
2	根室半島観光ルート形成	船舶を利用した遊覧船やフットパスなどあらゆる根室半島一円の観光資源や施設の連携を図り、根室半島内の観光ルートを形成し、根室半島の魅力をPRする。	市・観光協会・民間	
3	根室管内観光客誘致促進	根室観光連盟及び道東4地区観光連盟と連携を図り、旅行代理店へのプロモーションを実施し、根室管内へのツアー商品の開発、観光客誘致を促進する。	根室観光連盟・道東4地区観光連盟	
4	花咲線沿線自治体観光客誘致促進	JR花咲線沿線自治体と連携を図り、沿線地域一体となってプロモーションを実施し、JR花咲線や北太平洋シーサイドラインの魅力を首都圏の旅行代理店等にPRし、観光客誘致を促進する。	市・観光協会・民間	

( 3 ) 情報の発信力の強化による誘客の促進

プログラム名		事業内容	事業実施主体	備考
1	ホームページによる情報発信の強化	従来の観光協会ホームページの充実を図り、宿泊施設や飲食店（協会会員限定）情報の掲載など、観光客への利便性の向上並びに効果的な情報発信の強化を図る。	観光協会	
2	海外からの観光客の誘致活動と受入体制の充実	増加傾向にあるバードウォッチングを目的とした欧米からの観光客や東アジア等からの団体ツアー等の観光客に対応するため、ボランティアによる英会話教室の実施など、ホスピタリティ及び満足度の向上を促進するとともに海外向けのプロモーション等に参加し、海外からの観光客誘致を促進する。	市・観光協会・根室観光連盟・民間	
		海外からの観光客の受入体制の整備、スタッフの育成を段階的に進める。	市・観光協会・民間	
3	外国語対応パンフレットの作成	既存の英語版パンフレットの改修など外国語パンフレットの整備。	根室観光連盟	

( 4 ) 地域サービス力の向上

プログラム名		事業内容	事業実施主体	備考
1	観光ホスピタリティ向上の推進	地域住民が地域資源の価値を再認識し、守り育て、そして根室を訪れる観光客を迎え入れる「ホスピタリティ向上」セミナーの開催。	市・観光協会・民間	
		ボランティアによる観光地のゴミ拾いなどを広く市民に呼びかけ、市民・企業が参加する機会の創出とホスピタリティ意識の高揚を図る。		

( 5 ) 満足度向上による経済効果への波及

	プログラム名	事業内容	事業実施主体	備考
1	観光客ニーズ把握調査	訪れる観光客のニーズ及び満足度を把握し、分析するため、主要観光施設においてアンケート方式による地点調査を実施し、関連団体や観光協会会員などへ情報提供を行い、協議を進め、観光客の満足度向上と情報発信・プロモーションなど今後の観光振興を効果的に進める。	市・観光協会	